

様式第5号（事務取扱関係）

市民提案型協働支援事業実績書

団体名	岩谷堂商店街連合会
補助金コース	ステップアップコース
事業の名称	いす - 1GP 奥州えさし大会
事業の成果	<p>4回目を迎えたいすー1GP（グランプリ）奥州えさし大会も、新しい試みの参加型イベントとしてさらに市内に浸透して来ており、全国に向けて他の大会とともに日本事務いすレース協会公式HP等を通じて開催告知や参加チームの募集をすることで、全国に奥州市をPRし、県内はもとより県外の方々からも参加申込みがあり、今年は募集定員である30チームの参加があった。また、奥州市外からは前年を上回る8チームの参加があり、今回は大会始まって以来初となる高校生チームの参加や、外国人チーム、ユージュバーチームなど多種多様なメンバー構成となった。</p> <p>役員が中心となって本大会をメディアなどにPRし続けたことで、当日はNHKより取材を受け放送されるなど、今まで以上に各種メディアからも注目された大会となった。また、地元PRに留まらず、多くのメディアでのPRや大会の様子をTV・ユーチューブ、SNS、新聞等で紹介されたことにより、奥州江刺地域への関心が高められ、次回開催時の参加・観戦の動機付けとなり、大会開催回数が増すごとに、地域の活性化が高められた。</p> <p>当日は快晴にも恵まれ「えさし蔵まち市」との同時開催により、約7,500人の来場者が大会を楽しんだ。来場者はお気に入りのチームを見つけ白熱する展開に声援を送っていた。運営団体としては、江刺飲食店マップや蔵まちマップを作成・配布することで、来場者に江刺の飲食店等をPRし、今後も江刺に足を運んで頂く足掛かりとした。天候にも恵まれたことからコース脇に出店していた地元麴屋の冷たい甘酒などを中心に物販品も好評で、お土産として買い求める選手や、来場者も多く見受けられ商店街の売り上げ増加へ貢献した。</p> <p>全国で注目されている「参加しても見ても楽しめる“いすー1GP”」を、ステージショーや物販で来場者を呼び込む「えさし蔵まち市」と奥州江刺で併催しながら継続開催して行くことで来場者の増加が見込まれ、江刺中心市街地活性化に貢献できると強く感じた。</p> <p>今年度も実施主体団体のみならず、市内まちづくり団体、青年団体、中学生、市民のボランティアの協力や市内企業からの協賛により、市民一体となって大会を運営することが出来た。中学生ボランティアと大会</p>

	<p>の楽しさを共有することで、高校生チームの更なる参加拡大や、将来の参加チーム、スタッフの確保に繋げられる。</p> <p>本大会は、他のイベントとの併催による相乗効果で、多元的に集客力を高めて継続開催することによる賑わいを創出し当市PRに貢献した。</p>	
事業の実施状況	実施期間	平成31年4月19日から 令和元年8月28日まで
	実施場所	奥州市江刺中町商店街内特設コース
	実施内容	事務用椅子を使用し、1周約180メートルのコースを3人交代で1チームとして周回回数を競う2時間耐久レース。コース内を交通規制にして、7月6日(土)に30チーム計90名の参加で実施した。
事業実施における役割分担	提案者が担う役割	「いす-1GP 奥州えさし大会」を主催し大会の運営やスタッフの確保。参加チームの募集を行った。
	市が担う役割	広報おうしゅうや、市のホームページなどを通じ、市民に対して大会を広く告知宣伝していただいた。
	その他の団体が担う役割	奥州商工会議所主催の「えさし蔵まち市」等を同日開催。相乗効果によって多くの集客が得られた。
事業の見通し	4回目の大会を運営したことで、前年よりも更に効率的な運営を行うことが出来き、観戦する方々等も前年に比べ多く見受けられた。全国的な大会を継続的に開催することで、県内はもとより全国から当市が注目され、大会への参加のみならず、観戦することでもさらなる当市の魅力発信のきっかけとしたい。	
今後の課題	<p>各団体等からのボランティアにより運営しているが、継続的に参加して頂ける様な環境の構築が必要。また、前年よりも経費削減、運営費の確保に努めているが、運営費の多くを補助金により賄っているため、運営費の確保が大きな課題である。</p> <p>来場者に、奥州市の魅力を感じて頂ける様な情報を積極的に発信していきたい。</p>	

備考

- 1 事業の成果、事業の実施状況、事業の見通し及び今後の課題は、詳細に記入すること。
- 2 事業実施に関する成果品、写真その他の参考資料を添付すること。

市民提案型協働支援事業収支精算書

1 収 入

(単位：円)

項 目	予算額	決算額 (変更予算額)	増減額	説 明
補助金	300,000	300,000	0	奥州市市民提案型協働支援事業費補助金
負担金	135,000	8,845	△ 126,155	岩谷堂商店街連合会事業負担金
広告料	180,000	200,000	20,000	企業協賛@5,000×38社 @10,000×1社
参加料	135,000	133,500	△ 1,500	チーム参加料@4,500×29チーム 高校生@3,000×1チーム
合 計	750,000	642,345	△ 107,655	

2 支 出

項目	予算額	決算額 (変更予算額)	増減額	説明
登録料	20,000	20,000	0	日本事務いすレース協会年会費 @20,000
会場設営費	20,000	6,264	△ 13,736	チェッカーフラッグ代@4,860、ロープ等消耗品代@1,404
委託費	80,000	74,000	△ 6,000	音響オペレート@54,000、撮影・集計一式@20,000
宣伝広告費	240,000	230,600	△ 9,400	ポスター・チラシ印刷代@210,600、コピー用紙・印刷代@20,000
イベント費	120,000	118,000	△ 2,000	司会謝礼(奥州エフエム)@21,600×2名 イベント出演謝礼等@74,800 (62800+10000)
イベント費 (対象外支出)	180,000	125,947	△ 54,053	賞品代(金札米@54,000、飛賞等@28,880)、従事者昼食 代等@39,665、表彰式演出代3,402 (4380+6000+3000+7500 (27765+18500) +6000+2000)
登録料 (対象外支出)	50,000	45,000	△ 5,000	競技会費@500×90名
通信運搬費	10,000	7,574	△ 2,426	各種案内送料@6,278 送金手数料@1,296 (756+529) (1806+2460+1922)
保険料	20,000	14,960	△ 5,040	参加者・従事者傷害保険料 (9.960 + 5.000)
雑 費 (対象外支出)	10,000	0	△ 10,000	
合 計	750,000	642,345	△ 107,655	